



クローバーニュース CLOVER NEWS

2026・1月号

袋井市高尾740番地
TEL 42-2185



3学期始業式 校長の話



新年のあいさつをしましょう。

あけましておめでとうございます。

今日からいよいよ3学期が始まりました。こうして皆さんに会うことができ、とてもうれしく思っています。新しい年、2026年も始まりましたね。

さて、今年の干支は知っていますね。

そうです、**午(うま)**ですね。

午年の人は、手を挙げてください。

5・6年生に**午年**生まれの人たちがいますね。

先生方もいますね。

午年生まれの人の特徴を調べてみました。

行動力があって、明るくて、誰とでも仲良くできて、何事にも積極的に挑戦できる人だそうです。

午年の皆さん、どうですか。当たっていますか。

さて、終業式のときにお話した、自分の新年のめあては立てられたでしょうか。

きっとそれぞれに、今年はこれを頑張りたいと思っていることがあると思います。

学校にも、皆さんでがんばっているめあてがありますね。「**さらに自分から**」ですね。2学期まで、いつも「さらに自分から」を意識して、挑戦してきました。

今日から最後の3学期なので、2学期までよりもさらによりよい南小を、みんなの力でつくってほしいと思います。

3学期、みんなで袋井南小をこんな学校にしてほしいなあと思っていることを話します。

どんな学校かと言うと…

「**みんなが 笑顔になれる学校**」です。いつも言っていますね。

でも、言葉で言うのは簡単ですが、これがなかなか難しいのです。

それは、なぜかと言うと…

「**みんなが**」なんですよね。



周りを見てください。袋井南小には大勢の子供たちがいます。同じ子は一人もいません。一人一人が違うけど、ここにいる「みんなが」です。子供たちだけではなくて、先生方も含めて、「みんなが」です。

その「みんな」が、「笑顔」になるのです。

皆さんは、どんなときに笑顔になりますか。

嫌なことがあったときは、なかなか笑顔にはなれませんね。そして、自分が笑顔になれることでも、他の人にとったら笑顔になれないこともあるかもしれません。

それでは、みんなが笑顔になるにはどうしたらいいのでしょうか。

それは…**考える**しかありません。自分で、自分たちで考えるのです。

周りの子は、どんな気持ちかな。

自分はどんなことをすればいいかな。

反対に、してはいけないのはどんなことかな。

よく考えるのです。

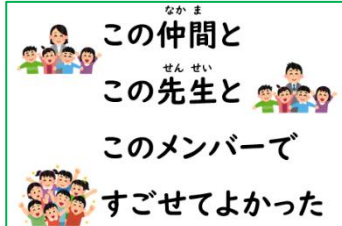
どうすれば、この3学期に、みんなが笑顔になれるか、自分から、自分たちでよく考えて行動してみてください。

「最後」の3学期です。

次の学年に向かう「進級」や、6年生にとっては「卒業」が近づいてきます。

最後だから頑張れる、力を出し切れることって、きっとあると思います。

最後の3学期に私が願っているのは、これです。



3学期の最後の日に南小の子供たちも先生方も、みんなが、このような気持ちになることです。

「終わりよければすべてよし」という言葉があります。

最後の3学期をどんなふうにご過ごせば良いのかをよく考えて、みんながこんな気持ちになれたらいいなあ、心からそう願っています。

◆ホームページで、
学校生活の様子を紹介しています！



5年生が三ヶ日自然教室に行きました！



みんなで考え合いながら
進んだよ。



ウォークラリーの様子



クラフトのための貝殻拾いの様子



平和学習「ゆずり葉」による出張紙芝居を行いました(5・6年生)

戦後80年を迎え、戦没者遺児等の戦争体験者が高齢化する中、先の大戦の記憶を風化させることなくその体験した記憶を次の世代へ受け継ぐことの重要性がより一層高まっています。

児童たちが戦争の悲惨さ、平和の大切さを考える機会としたいと考えて、「ゆずり葉」の皆さんに出張紙芝居をお願いしました。

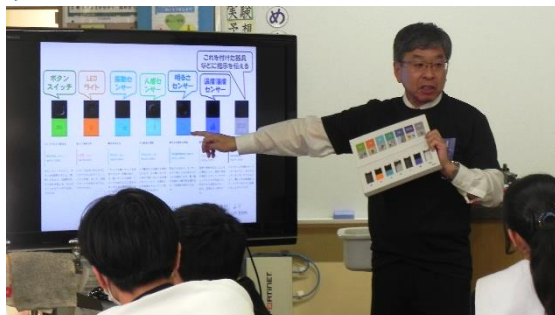


紙芝居の様子

1月フォトメモリー



袋井市「うみてらす DORI」で実施した夜の海岸を照らす「NIGHT WAVE」を手がけたパイフォトニクス(株)代表取締役池田貴裕氏による講話の様子(4年生)



浜松学院大学・浜松 STEAM 教育研究所主催 金田准教授による「プログラミング出前講座」の様子(6年生)



おねがい



転出(転校)予定の方は 早めにお知らせください

仕事の関係や転居を理由に本校を転出(転校)する予定の方がいらっしゃいましたら、分かった時点で担任にお知らせください。

*詳しい住所・日付等が決まっていなくても構いませんので、まずは第一報として、お知らせください。

電車見守り支援員を募集しています！

袋井市では、子供たちの安全確保のために、特別に本校の「電車見守り支援員」をお願いしています。「電車見守り支援員」が可能な(または、できるかもしれないという)方がいらっしゃいましたら、詳細をお伝えしますので、ぜひ学校に御連絡ください。

電話 42-2185(担当:教頭)